

2017年度 システム視覚科学研究センターシンポジウム

再生医学の基礎と応用 ～幹細胞からゲノム編集まで～

2018年3月7日 受付13:00～ 開場13:30～

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス ローム記念館5F

主催・立命館大学総合科学技術研究機構・システム視覚科学研究センター
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
「視機能再構築に向けたシステム視覚科学学際的研究拠点の創生」
立命館グローバル・イノベーション研究機構 (R-GIRO)
「視機能再構築に向けたシステム視覚科学研究拠点」

14:00～14:10

開会の挨拶

川村晃久 (立命館大学 生命科学部 生命医科学科)

システム視覚科学研究センターの紹介

小池千恵子 (立命館大学 薬学部 システム視覚科学研究センター長)

R-GIRO「視機能再構築に向けたシステム視覚科学研究拠点」の紹介

北野勝則 (立命館大学 情報理工学部 R-GIRO拠点リーダー)

14:10～15:10

「神経幹細胞の運命制御」

後藤由季子 (東京大学大学院 薬学系研究科 分子生物学教室)

15:10～16:10

「生体内ゲノム編集技術HITI法の開発と網膜色素変性症モデル動物への治療応用」

鈴木啓一郎 (大阪大学 高等共創研究院、大学院基礎工学研究科 物質創成専攻)

(休憩10分)

16:20～17:20

「多細胞の自己組織化を用いた機能的組織誘導」

永樂元次 (京都大学ウイルス・再生医科学研究所 発生システム制御分野)

17:20～18:20

「網膜再生医療の未来」

高橋政代 (理化学研究所 多細胞システム形成研究センター)

18:20～18:25

閉会の挨拶

三品昌美 (立命館大学 総合科学技術研究機構)

